

# 衆議院原子力問題調査特別委員会ニュース

平成 26. 4. 3 第 186 回国会第 2 号

4 月 3 日（木）、第 2 回の委員会が開かれました。

## 1 原子力問題に関する件

- ・原子力規制委員会の活動状況について、田中原子力規制委員会委員長から説明を聴取しました。
- ・赤羽経済産業副大臣、井上内閣府副大臣、石原外務大臣政務官、富岡文部科学大臣政務官、赤石厚生労働大臣政務官、磯崎経済産業大臣政務官、田中原子力規制委員会委員長及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。  
(参考人) 東京電力株式会社代表執行役社長 廣瀬直己君

(質疑者及び主な質疑内容)

### 白石 徹君 (自民)

- ・「敦賀発電所敷地内破砕帯の調査に関する有識者会合」における審議に、ピアレビューに参加した有識者を加えなかった理由及び今後同会合をどのように進めるべきか、伺いたい。
- ・原子力規制委員会が、原子力発電所の新規規制基準に係る適合性審査において九州電力川内原子力発電所（以下「川内原発」という。）を優先的に審査することとした理由は何か。また、これにより他の原発の審査が遅れることはないのか、田中原子力規制委員会委員長（以下「田中委員長」という。）に伺いたい。
- ・核セキュリティ対策において世界をリードするためには国内のテロ対策強化が必要と考えるが、具体的にどのような対策を講じているのか田中委員長に伺いたい。

### 中野 洋昌君 (公明)

- ・福島県田村市都路地区の避難指示解除後も、住民個人の被ばく線量の把握及び管理を行う体制の構築が必要であると考えているが、環境省の見解を伺いたい。
- ・海外の原子力規制機関と比較して、現在の原子力規制委員会は人数、人材、検査体制等において十分な体制と言えるのか、田中委員長の見解を伺いたい。

### 生方 幸夫君 (民主)

- ・原発関連機器の輸出に伴う安全確認は従来旧原子力安全・保安院が担っていたが、現在の確認業務はどの組織が担当しているのか伺いたい。
- ・「平和的目的のための原子力の利用における協力のための日本国政府とトルコ共和国政府との間の協定（以下「日・トルコ原子力協定」という。）」を締結するのであれば、トルコで原発事故が発生した場合には我が国が応分の責任を負うべきであると考えているが、石原外務

大臣政務官の見解を伺いたい。

- ・日・トルコ原子力協定第 8 条において、両国の合意があればトルコ国内で核物質の濃縮又は再処理することができる旨が規定されている理由について伺いたい。また、同内容について我が国が同意する意思がないのであれば、同条を削除すべきと考えるが、石原外務大臣政務官の見解を伺いたい。

### 小熊 慎司君 (維新)

- ・汚染水処理対策委員会トリチウム水タスクフォースが示したトリチウム水の処理に関する選択肢について、処理の実施場所は福島県外も含めて幅広く検討すべきだと考えるが、赤羽経済産業副大臣の見解を伺いたい。
- ・福島県川内村等で昨年 9 月に実施した個人線量計による被ばく線量の調査結果を、内閣府原子力被災者生活支援チームが公表しなかったとの報道に対する赤羽経済産業副大臣の見解を伺いたい。

### 足立 康史君 (維新)

- ・川内原発の新規制基準に係る適合性審査の終了見込み時期について、田中委員長の見解を伺いたい。
- ・原子力損害賠償支援機構法附則第 6 条で原子力損害賠償制度等の抜本的な見直しが規定されている。再稼働した原子力発電所が事故を起こした場合、現行の損害賠償制度の枠組みで対応できるのか、富岡文部科学大臣政務官及び磯崎経済産業大臣政務官の見解を伺いたい。

### 山内 康一君 (みんな)

- ・今後提出予定の国際原子力機関（IAEA）による福島第一原子力発電所事故の包括的報告書等を踏まえ、

我が国が原発を輸出する際の安全確認の要件を策定すべきと考えるが、経済産業省の見解を伺いたい。

- ・原発の輸出に際して、我が国が輸出相手国の国民に対してリスクを含めた説明責任を果たすべきと考えるが、田中委員長の見解を伺いたい。

### **椎 名 毅君（結い）**

- ・関係地方自治体による避難計画の策定を、原発を再稼働させるための要件とすべきだと考えるが、経済産業省の見解を伺いたい。
- ・原子力災害発生時における避難計画の実効性をどのように担保するのか、井上内閣府副大臣に伺いたい。また、高齢者や病人等災害弱者の避難に対して何をすべきか、井上内閣府副大臣及び赤石厚生労働大臣政務官の見解を伺いたい。

### **笠 井 亮君（共産）**

- ・安倍内閣総理大臣は、最も厳しい新規制基準に適合した原子力発電所は再稼働する旨の方針を示しており、結局原子力規制委員会が原発の再稼働の責任を負わされることになるのではないかと懸念されるが、この点についての田中委員長の見解を伺いたい。
- ・新規制基準に係る適合性審査において、事業者が行った重大事故対策の有効性等に関する解析結果とは別に原子力規制委員会が自ら解析を実施し、クロスチェックを行う必要があると考えるが、田中委員長の見解を伺いたい。

### **玉 城 デニー君（生活）**

- ・福島第一原子力発電所の廃炉に向けた取組、汚染水及び作業員の被ばく対策、人的要員の確保について原子力規制庁及び東京電力の対応状況を伺いたい。
- ・日本全国の放射線量測定や福島第一原発事故で被ばくした全ての人への健康管理調査の実施を訴えるヘレン・カルディコット医学博士の提言に対する原子力規制庁及び環境省の見解を伺いたい。